

# 導き

アメリカ合衆国アリゾナ州ツーソン市

1965年10月31日午後

1 (あるグループの子どもたちが「古き信仰」を歌っています。) もしそれがあなたたちのすべてなら、それは私たちのすべてでもあります!(ある兄弟は言いました、「今彼らはあなたにプレゼントを渡します。’) なんと、素敵ですね。(子どもたちはブランハム兄弟にプレゼントを渡しました。) ありがとう。(ある姉妹は言いました、「ただの小さな贈り物です、ブランハム兄弟。子どもたちはお小遣いを貯めてそしてあなたに何か買ってあげようとしたのです。’) ありがとう、ありがとう、私の小さな兄弟。ありがとう、子どもたち。本当に、本当に、感謝しています。そして神の祝福がありますように。知っていると思いますが、イエスは言われました、「まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。」あなたたちは明日の立派な男の人と女の人です。もし明日があるなら、あなたたちはそうなります。

お小遣いをいただきました。本当にありがとうございます。開けてもいいですか。(編者注:ブランハム兄弟はプレゼントを開け、カードを読みました。) なんときれいでしょ。ちょっと難しい。おお、かわいいですね。おじいさんはメガネをかけなければなりません、ご存知のように:「マスタードの種にある...信仰...あなたのメッセージ」

なんと素敵でしょうか。見てください。おお、なんと、なんと。これをくれるなんていやですよ。「親愛なるブランハム兄弟、おお、あなたは私たちのとても良い友達です。中にあるもので祝福を受けることを願っています。私たちはあなたを愛しています。幸せを願っています。そして、親愛なる主イエスから大いなる祝福がありますように。」

なんと可愛い。ありがとう、かわいい子どもたち、一人一人に、みんな感謝しています。

(編者注:ある兄弟は言いました、「ブランハム兄弟、日曜学校の先生を雇ったことを賛同してくれると信じています。’) )

もちろんです。(ビリ、ちょっと代わりに持ってください。) このように、とてもよく包んでいます。これをバラすことなんてしたくありません。とてもきれいです。きっとどなたかのお母様がこれを包んだのに違いありません。そうですか。(編者注:ブランハム兄弟はもう一つのプレゼントを開けます。) うん? ええと、こうしなければいけないのかな。飛び出ないかな。おお、なんと。おお、おお、なんと。本当に素敵です。。?。。そうしましょう。レオは自分がどの家族の一員になるのかを迷うことになるでしょう。彼はそれをすべての絵に押しつけています。本当に素敵です。

さあ、子どもたち、それは豊穡の角で、私はこれを持ち帰って私たちの新しい家にかけることにします。そして家を持つ限りここプレスコットでのこの小さな日曜学校のことを思い出したいと思います。神に感謝を捧げます。すべてのことで主に感謝を捧げます。そしてあなたたち皆さんのような行儀のいい小さな男の子と女の子のために神に感謝を捧げます。このような時に私のことを思ってくれるなんて。あなたたちみんなに神の祝福がありますように。どうもありがとう。はい、本当に素敵です。インスピレーション、それは私たちがちょうど欲しかったもの、そのようなものです。そうではありませんか。

(編者注:ある兄弟が話しています。) 大丈夫です。(ある兄弟は歌は最後にする予定と話しています。) そこでするのがより良いです。

(ある姉妹のグループが「主の栄光から」を歌っていて、聴衆たちがそこに加わります。)

ああ、私はなんと主を愛していることか! なんと主を慕っていることか!

私の息、私の日差し、私のすべて!

偉大な創造者は私の救い主になられ、

神の満ち満ちたすべてが主に注がれる。

(編者注:姉妹たちは「主の栄光から」の合唱を歌っています。ある兄弟は「信じるのみ」を歌うのをリードします。)

。。信じるのみ、

すべてが可能、信じるのみ。

信じるのみ、信じるのみ、

すべてが可能、信じるのみ。

2 今これ終わってから4時間説教をすることができると思います。疲れたと思い始めていました。あなたたち小さな女の子たちがこんなにも歌が上手いのも頷けます、女の子と男の子たち。大きなお姉さんとお母さんたちが歌うのをいつも聞いているからです。素晴らしい歌手たちです！本当にきれいです。あの歌をリードした小さな女の子はどなたですか。先そこで会った小さな女の子ですか。あなたたちは本当にきれいな歌声を持っています。あなたたちは本当に。。ここでの歌声は私がこれまで聞いた中でもっとも良いものだと思います。いつも練習していますか。(ある兄弟は言いました、「いいえ、いつもこのように歌っています。’)まあ、教えましょうか、あなたがたは本当に良い歌声の賜物を受けています。

3 私は良い歌が好きです。ただ本当な良い歌が好きです。いつも言っているが、天国に行く時に歌っているところに行ってそして聞きたいです。ずっと聞いていられます。

知っていると思いますが、歌は勇気をくれます。知っていますか。兵士たちが戦いに行く時何をしますか。彼らは勇気を与えるように音楽を演奏し、歌ったりします。そして私たちが戦いに行く時、私たちは歌い、そしてそれは私たちに前に進む勇気を与えてくれます。

プレゼントをありがとう、子どもたち。そしてこれは。。妻、そしてレベッカ、ジョセフ、サラ、そして私たちみんな非常に感謝しています。子どもたちに言い表すのが難しいです。あなたたちがお小遣いを貯めたのを知っています。これを受け取りたくないです。私の気持ちがわかると思っています。これを受け取りたくないです。しかし。。ここを見ていて、彼らはこのカードの中に10ドルの紙幣を入れました。私は思いました、「これを受け取ることができますか。」私は思いました、「私はそんなことができますのですか。」

4 しかし私はある日に起こったの小さな物語を覚えています、それを知って欲しいです。

昔ある未亡人がいました。彼女は何人かの子どもがいました。おそらく彼女の。。小さな子どもたちの父親が亡くなりました。そして彼女は2つの小銭しか持っていませんでした。そしてある時彼女は街にやってきて、それは小さな小銭でした、まるであなたたちが貯めたような小さな小銭でした、そして彼女は神の金庫に投げ入れました。イエスはそこに立って彼女を見ておられました。

そして私は思いました、もし私がそこに立っていたら何をしたのでしょうか。おそらく私は走ってこう言います、「いいえ、いいえ、姉妹。そうしないでください。私たちは必要ない。。本当にそれが必要ないのです。あなたは子どもたちのためにそれが必要です。」わかりますか。さて、私は彼女にそうさせないでしょう。しかしイエスは彼女にそうさせました、わかりますか。主は彼女にそうさせました。なぜでしょう。主は受けるよりも与える方が幸いであることをご存知なのです(使徒20:35)。

だから心のすべてを込めてありがとう、小さなお友達。

5 この良い集まりのために一人一人に全員に感謝したいです、レオ兄弟とジーン兄弟。実はこれは私にとって3日間の礼拝になります。森の中にいる時でさえ、気分転換で、狩りをしていると思うようにしていたのですが、なぜか私はあなたたちが見えて、そして話しているのが聞こえます。

今日午後あなたがたの家を訪れることができたのは光栄なことでした。私は一度もこういうのを見たことがない。。中に入ったことがない。。それを村と呼びことにします。そのような多くの清潔で整った家々、そして人々、キリストそして福音をそのように尊敬するところを見たことがこれまでにありませんでした。

そしてあなたがたの中の何人かを見かけました。。先日これらの姉妹たちを見かけました。私は彼女たちと知り合いですらなかったのです。なぜなら私はフードの下から見える目と鼻しか見えませんでした。そして今より知っていると思います、なぜならレオ兄弟とジーン兄弟のおもてなしで私は色々なところをまわり、あなたがたの家を訪れ、小さな子どもたちと握手したからです。もしまだ時間が続くならば、彼らはこれからの預言者と女預言者になるでしょう。

6 イエスは小さな子どもたちを愛されていることを知っていますか。知っていると思いますが、そうです。そしてある時、モーセという小さな男の子がいました。彼について少し話したいと思っています。そして彼はとても良い子でした。何が彼が良い男の子なるのを助けたのでしょうか。彼は良い母親のもとで育てられました、わ

かりますか。それが答えです。彼女は彼に主のことについて教えました。そしてあなたたちのような小さな男の子と女の子たちは同じような母親のもとで育てられ、主のことについて教わりました。そのため彼女たちの言うことをよく聞くようにしましょう。

知っていますか。聖書での第一の掟は何でしょう。約束、約束を伴った掟は何でしょう。これらの掟を理解することはあなたたちにとって少し難しいかもしれません。第一の掟は、「主以外他の神があってはならない」です(出エジプト20:3)。しかし偉大な掟、そして初めて約束を伴った掟は、わかりますか、子どもたちへ向けたものです。それを知っていますか。主は言われました、「あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。」(出エジプト20:12、エペソ6:1-2)両親のことを気にかけて、自分がすることをしなさい。そうすれば地上で主があなたに与えられた人生をより長く生きることでしょう、そうすればより長く主に仕えることができます。今日、将来の伝道者、歌手、そして宣教師たちを見ていることを願っています。もし私たちの後まだ日が続くならば。

7 ここで一つだけ言いたいことは、あなたがたの優しさで私が倒れそうです。私はもうこれ以上食べられないほど食べました。これまでこんな手厚いおもてなしをされたことはありません…たとえ私は天から降りてきた天使だとしても、これよりも良い待遇を受けることはないでしょう。私があるがたに言える唯一のことは、「ありがとうございます。」そしてツーソンに来る時、私はこんなにも良いおもてなしをできないかもしれません。なぜなら、どうやっていいかを知らないのです。そうしたことに慣れていませんが、できるだけいいおもてなしができるように努めるつもりです。ぜひいらしてください。

シャンツ兄弟そして姉妹、私は特に彼らに感謝したいです。今日午後、光栄にもあなたがたの可愛いお嬢ちゃんそしてお坊ちゃんにお会いすることができました。彼らは自分たちの家を開けて、私たちが礼拝できるようにしてくださいました。聖書の時代でまさにそのようなことが行われていました。ご存知だと思いますが、福音は…このことは小さいことに聞こえるのは知っています。とるに足りないことだと思うかもしれませんが、しかしこれは神にとってあの時代と同じようなことです。覚えてください、もしまだ時間が長く続くならば、彼らはここを振り返ってこう言います、「もしプリスコットでその時代を生きることができるなら!もし住むことができるなら…」わかりますか。私たちはその時代に生きています、わかりますか。道の終わりにたどり着いた時、その偉大なる日に私たちの報いを待ちます。

8 さて、これから神の御言葉を聞いて読みたいと思います。しかしそうする前に、神に少し話してみたいと思います。

親愛なるイエス様、メルシェ兄弟、グロード兄弟、そしてこれらのすべての善良な人々と彼らの子どもが私たちがここにいる間に示した優しさに対して、私は自分の気持ちと感謝を表しきれません。優しさは想像以上のものでした。そして彼らは愛おしく、優しい方々であることは知っていますが、こんなにも大いなるおもてなしをしてくださるとは思いませんでした。そして主よ、常にこの方々の集まりと共におられますように、聖霊がここにいるすべての心を満たしてくださいますように、そして彼らに永遠のいのちを与えてくださるようにお祈りいたします。

そして今日喜びに満ちていますが、私たちが礼拝して愛する方の御前で会う、終わりのない日がやってきますように。そしてこれらのすべてのことで賛美を捧げられますように。それまでに、主よ、私たちが主と主の御言葉に忠実であるようにいさせてください。イエスの御名でお祈りいたします。アーメン。

9 今朝はあなたがたを長くいさせてしまいました。午後は手短かにできるように努め、そして小さな子どもたちにも、年老いた方々にもわかるような話し方でやっていきたいと思います。

マルコの福音書にある聖句を読みたいと思います。そしてマルコ10章17節から一部読みたいと思います。

「イエスが道に出て行かれると、一人の人が駆け寄り、御前にひざまずいて尋ねた。「良い先生。永遠のいのちを受け継ぐためには、何をしたらよいでしょうか。」

イエスは彼に言われた。「なぜ、わたしを『良い』と言うのですか。良い方は神おひとりのほか、だれもいません。

戒めはあなたも知っているはずです。『殺してはならない。姦淫してはならない。盗んではならない。偽りの証言をしてはならない。だまし取ってはならない。あなたの父と母を敬え。』」

その人はイエスに言った。「先生。私は少年のころから、それらすべてを守ってきました。」

イエスは彼を見つめ、いつくしんで言われた。「あなたに欠けていることが一つあります。帰って、あなたが持っている物をすべて売り払い、貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになります。そのうえで、わたしに従って来なさい。」

すると彼は、このことばに顔を曇らせ、悲しみながら立ち去った。多くの財産を持っていたからである。」

10 子どもたちと大人たちへ、できるだけ簡潔で、短い小さなメッセージを話したいと思います。「わたしについて来て」というテーマについて話したいと思います。「導き」というタイトルにしたいと思います。追う、そして誰かが導きます。「導き」そして「わたしについて来て」。

若い人たち。私たちが踏み出した初めの一步は誰かの導きによるものであることを覚えてください。あなたがた母親たちは息子と娘たちの初めの一步を覚えているでしょうか？そして彼らは覚えていません。しかし誰かの導きであなたがたは初めの一步を踏み出しました。ビリー・パウロの初めの一步、ジョセフや他のみんなの初めの一步を覚えています。通常お母さんが子どもに初めの一步を踏み出すように導きます。なぜならお父さんが外で働いている時に彼女は家にいて、家を整えています。しかし、この初めの一步は子どもたち自身によるものでなければなりません。

11 そして夜になり、お父さんが帰ってくると、お母さんは言います、「ああ、お父さん。ジョニーとメアリー(小さな男の子もしくは女の子)が歩けるようになったの！見にきて！」そしてただ一步だけかもしれません。お母さんの指をつかんだままかもしれません。なぜならあなたは弱く、よちよちして、転んでしまうからです。だからママの手を握りながら初めの一步を踏み出さなくてはなりませんでした。

さて、誰かがあなたの初めの一步を助けてくれました。そして、あなたの人生での最後の一步も誰かが導きます。そうです。それを覚えて欲しいです。初めの一步は誰かが導き、最後の一步も誰かが導きます。

12 私たちは導かれなければなりません。ご存知のように、神は私たちのことを羊と例えられています。羊は自分で自分自身を導くことができないのを知っていましたか。彼はさまよい、道を外れ、ただただ自分自身を導くことができないのです。彼には導いてくれる人が必要です。そして時々...羊飼いは羊の群れを導きます。さて、主イエスの時代に戻ります。主は羊を導かれる良い羊飼いでした。

しかし今日、見ての通り、私たちは別の時代に生活しています。すべてのことは変わりそして曲げられました。今日羊を導くのは誰だと思えますか。山羊です。その山羊は彼らをどこに導くと思えますか。屠殺場にまっすぐ向かわせます。小さな羊たちは自分たちがどこに向かっているのかが分かりません。そのため山羊は屠殺場の柵に向かわせます。羊たちはただリーダーに従うのみなため、山羊は彼らをその屠殺場に導きました。山羊はジャンプして囲いを越えるが、羊たちは中に入って殺されます。分かりますか、山羊は間違ったリーダーです。

しかしイエスは羊たちを導かれる良い羊飼いで、主は彼らをいのちに導かれ、彼らの手を繋ぎます。分かりますか。

しかし羊には導く人が必要です。

13 最初は母の優しさです、そして父の言葉がついてきます。お母さんがあなたの初めの一步を助けた後、あなたはお父さんに知恵を求めます、私たちみんなそうです。なぜなら彼は家の頭だからです。そして彼はいつも...お父さんの方がより賢いと言っている訳ではなく、それは彼は家の頭として立てられたからです。そのため私たちはお父さんのいう通りに従います。

彼は、「息子よ、あることをして欲しいのだが、」と言います。そうしたら私たちは彼の言うことを聞きます。なぜなら私たちは知恵に耳を傾けるからです。分かりますか。彼はたくさんのことを学びました。そして私たちは彼が学んだことを彼に聞かなければなりません。そうすれば私たちは彼が学んだことから利益を得ます。彼は私たちにこう言います、「そこに行ってそうするのをやめなさい、なぜなら私がそうしてしまったからです。私のお父さんはそうしないように言ったが、私はそうしました。そうしたらこのこと(何かの悪いこと)が私に起こりました。」そのため、お父さんは私たちに正しいことをするためにはどうしたら良いか、何をしたら良いかを教えます。

14 そして、お母さんが私たちを導いた後、お父さんから教わったことを理解し、少し知恵を得るまでに少し時間がかかり、そうしたら私たちはもう一人のリーダーを得ます。それが先生です、良い学校の先生です。彼

女はあなたを教え、より生活に適應できるように教育しようとします。あなたが聖書を読むことができ、歌を読むことができ、神について学び、読むことができるようなところにたどり着くように教えます。分かりますか。

そして他にもあります、あなたはビジネスを始めるかもしれません、誰かがあなたに手紙を書くかもしれません。お母さん、お父さんや誰かがあなたに手紙を書き、あなたはそれを読むことができない、分かりますか。そのため、先生が必要です。そして彼女はあなたを読み書きできるように導きます。そしてそれは良いことです、良い先生はあなたに正しいことを教えます。

そして今、あなたがそこから離れると、あなたは…先生から離れ、一人、また一人の先生から離れ、幼稚園から小学校一年生、そして高校を卒業し、大学に行くまで…そして、大学を卒業するまで、ずっとあなたを導いてくれる先生がいます。そうでしょうか？

15 さて、お母さんはあなたに歩き方を教えました。お父さんはあなたにどうしたら聡明で良い若者になれるか、どうやって自分を世話するか、振舞うかを教えました。先生はあなたに読み書きの仕方についての教育を与えました。そうでしょうか？そして今、あなたはお父さん、お母さん、そして先生を離れます。ここから誰かがあなたを導かなければなりません。今、ここから誰に導いて欲しいのでしょうか。(ある子どもは言いました、「イエス様」。)その通りです。イエス様がそこからあなたを導いてくださいます。さて、とても良い回答です、とても良いです。イエス様がそこからあなたを導いてくださいます。

16 さて、私たちが話していた若者を分かりますか。彼は金持ちの若い役人と呼ばれています。さて、この若者はとてもよく導かれてきました。彼のお母さんは彼に歩き方を教えました。そして見ての通り、まだ若く、高校から卒業したばかりかもしれない、とても人気な若者で、よく訓練され、そしてお母さんから教わったように振る舞いなどを正しく行なってきたかもしれません。

そして彼は成功した若者でもあります。なぜなら見てください、彼はすでに金持ちです。そしてまだ若者で、十八歳かもしれない、高校から出たばかりかもしれないのに、金持ちになっています。さて、彼は自分に正しく振舞うことを教えてくれる良い先生がいました。彼のお父さんも良い先生で、まだ若いのに、彼は金持ちでした。彼はたくさんお金を稼ぎました。彼は本当の…彼は役人で、あの年で成功をおさめています。ほら。そして今、彼は正しいことを教えてくれる先生がいました。どうやって正しいことをするかを教えてくれました。彼は教育されました。

そして、この若者はもう一人の先生がいました。それはあなたの育ちによりますが、この若者は家で信仰について教わりました。

17 子どもたちの中には…多くの小さな子どもたちは家で信仰について教わっていないことを知っていますか。彼らのお父さんとお母さんは神を信じていません。そして彼らのお父さんとお母さんは酒を飲み、タバコを吸い、けんかをし、夜に家出をするなど、そして彼らの小さな男の子と女の子に夕飯などを用意しません。自分たちが本当の良いクリスチャンのお父さんとお母さんを持っていることを嬉しく思いませんか。あなたたちが子どもを持つ時、あなたたちのお父さんお母さんのようなお父さんとお母さんになりたいと思いませんか。分かりますか。全部良いことです。

18 この若者は信仰についての教育を受けました、分かりますか。それは他の人よりずっと優れていることで、なぜなら彼らは信仰の教育を受けていないからです。しかしこの若者は信仰の教育を受けました、なぜなら、見てください、彼は自分は小さい時から戒律を守ってきたと言っていたからです。

今、あなたたちも良い信仰の先生を持っています、あなたたち一人一人です。そして10代の女の子と男の子は皆良い先生を持っています。この集会の中にいるあなたたちのお父さんお母さんはあなたたちが真の良い男性と女性、神のしもべになれるようにすべてのものを用意しました。なぜなら覚えておいてください、あなたたちはいつか死ぬか、もしくは体が変わって天に入るからです。

そしてもしあなたが主の到来よりも先に死んだら、あなたは最初に携挙されます。知っていましたか。死んだ者たちは…もしお母さんとお父さんが先に亡くなり、そしてイエス様が私たちの世代に来られなかったら、お父さんとお母さんはあなたよりも先に栄光の体を受けることを知っていますか。分かりますか。神のラッパが響き、キリストの中にある死者は先によみがえります。それから、生き残っている私たちが彼らと一緒に引き上げられます。(1テサ4:16-17) 私たちは彼らのように体が変わります。それは人生の中で最も重要なことだと覚えなくてはなりません。今わかりましたか。人生においてやるべき最も重要なことは、神に会う準備をすることです。

19 さて、信仰があるだけではだめです。見てください、ここにいるこの若い役人はいいました、「良い先生...」さて、覚えてください、前に言いましたが、彼は正しく振る舞うように教えられ、良い教育を受け、ビジネスを教わり、そして豊かであり、役人であり、そして信仰を持っていました。しかし彼は別の問題に直面していました。そして私たち皆そのことに直面しています、すなわち永遠のいのちです。

宗教に対する信仰は私たちに永遠のいのちをもたらしません。宗教は覆いであるが、それは私たちに永遠のいのちをもたらしません。そして彼は最も良い先生たちに教わっているにもかかわらず、あることをまだ持っていません。そしてその若者はそのことを知っていて、なぜなら彼はこう言いました、「良い先生。永遠のいのちを受け継ぐためには、何をしたらよいでしょうか。」

イエスは神であることを信じている、そうではありませんか。そのため主はその若者の考えをご存知でした。主はこう言われました、「戒めを守りなさい。」主はまっすぐ彼の信仰にふれられ、彼が自分の信仰についてどう話すかを見ようとされました。主は言われました、言葉を変えると、「あなたの信仰を守りなさい。」

彼は言いました、「私は小さい男の子の時(あなたたちのような小さな男の子)からこれを守りました。お母さんとお父さん、そして私の祭司は私に信仰を教えました。しかし私は自分の宗教信仰の中で私はまだ永遠のいのちを得ていないことを知っています。」わかりますか。

20 あなたは人となりが高く、盗みをせず、喫煙をせず、嘘をつかないようにできます。お父さんとお母さんに嘘をついてはいけません。一つ目の嘘をついてはいけません。なぜなら一つ目の嘘をついてしまうと、二つ目を容易につけてしまうからです。わかりますか。しかし絶対そうしてはいけません。一つ目の嘘をついてはいけません。

あなたの体は嘘をつくために造られていないことを知っていましたか。知っていると思いますが、神経の信号を測定できるデバイスが開発されました。彼らはあなたの腕のここに一つのバンドをつけ、頭にも一つつけます。あなたは、「私はそれについて嘘をつきました。でもまるで本当のことだと信じてもらえるように簡単に言うことができます。」と言うかもしれません。

そしてあなたは...彼らはこう言います、「日曜日であるこの日の午後に、ブランナム兄弟が伝道している間、シャンツ兄弟のあのトレーラーの中に座っていましたか。」

そしてあなたはこう言います、「いいえ、座っていませんでした。いいえ。」

あの嘘探知機はなんとおもいますか。「いいえ、あなたはそこにいました。いいえ、あなたはそこにいました。」

あなたは、「そこにいませんでした。」と言います。

その機械はこう言うでしょう、「いいえ、あなたはそこにいました。」

なぜでしょう。嘘はそのような恐ろしいものだからです。体は嘘をつくために造られたものではありません。そしてそれはそのような恐ろしいことで、嘘をつく時に、それは神経系全体を緊張させます。ああ!そのような緊張はあなたに潰瘍を生じさせ、カビを成長させ、それはあなたを殺すことができます。そして、嘘は悪いことです。なぜなら、ほら、あなたは嘘をついたり、盗んだりすることのために造られていません。

21 今、この若者はおそらく...彼は一度も嘘をついたり、盗んだりせず、そして彼は自分は永遠のいのちが必要であることに気づいていました。だから彼は言いました、「何をすれば得られますか。」

そしてイエスは今ここで宗教はそれを与えることができないと示されています。そのため主はすぐに彼にこう言われました、「戒めを守りなさい。」

そして彼は言いました、「先生、私は小さい男の子の時からこれを守りました。まだ小さい時からそうしてきました。」しかし彼は自分は永遠のいのちを持っていないことを知っていました。

そのため主は言われました、「もしいのち、永遠のいのちの中に入りたいなら、完全になりたいなら、行って売りなさい...」お金を持つのは良いことです。わかりますか。お金を持ち、豊かになり、役人になるのは良いことです。それは良いことです。しかしそうなった後の振る舞いが問題です。主は言われました、「あなたが持っている物をすべて売り払い、貧しい人たち、何も無い人たちに与えなさい。そのうえで、わたしに従って来なさい、そうすれば、あなたは天に宝を持つこととなります。」

しかしその若者はあまりにもたくさんのお金を持っていたので、それを使って何をすればいいかがわかりませんでした。ほら、彼は、その若者はすごく人気者でした。

22 そして彼の生活はとても充実していました、彼の父親、母親、そして祭司、そして彼ら全てが彼のために用意しました。しかし彼は自分がまだ何か足りないことを知っていました。(今、私は大人に向かって話しています。)彼は自分がまだ何か足りないことを知っていて、そして彼は永遠のいのちを持っていませんでした。彼はそれを知っていました。

ほら、宗教は永遠のいのちを生み出すことはできません。儀式、感覚、あなたが何かを感じる(あなたは怖くなって何かを感じたりすることができます)、泣くこと(それは良いことです)、叫ぶこと(それは良いことです)、しかしそれはやはり永遠のいのちではありません。わかりますか。あなたは永遠のいのちに直面します。あなたは言います、「ええと、私は信仰深いバプテスト、メソジスト、もしくは長老派、もしくはペンテコステ派の信者です。」それはやはり問題のありどころではありません。

この若者もそうでした。彼はその時代の宗教の下で教えられたが、まだ永遠のいのちを持っていませんでした。そのため彼は何をすれば良いかを知りたがっていました。彼はここまで成功に誘導されました。しかし彼がそれに直面した時、彼は永遠のいのちに誘導される、もしくは導かれることを拒絶しました。彼の他のリーダーたちは彼に対してあまりにも影響があったので、彼はそれを失いたくありませんでした。わかりますか。

23 今ブランナム兄弟が伝道しているようになってきています。これらのことのいくつかは理解するのに少し難しいです。教育は良いことです。あなたは学校に行って勉強をすべきです。わかりますか。それは良いことです。しかしそれはあなたを救うことはできません。お金をたくさん持つことは良いことです。あなたは子どもを育て、良い洋服などなどの色々と与えることができます。お父さんお母さんがあなたたちのために働いたようにです。それは良いことです。しかしそれはやはりあなたを救うことはできません。わかりますか。

もしくはあなたは研究室に入り、色々なものを混ぜたり、原子を分割するなど彼らがしているようなこと、またはロケットの中に入って月に行くことの方法を習うことができます。しかしそれはあなたを救うことはできません。

24 あなたはあることに直面しなければなりません: 永遠のいのちです。

あなたにそれを与えることができるのはただひとりです。お母さんはそれをあなたに与えることはできない、お父さんもできない、あなたの牧師さんもできない、ここにいるあなたのリーダーもできません。永遠のいのちに入る人は皆イエス・キリストの御前に来なければなりません。主はそれを与えることができる唯一の方です。

先生はあなたに教育を与えることができます。彼女はあなたを教えることができ、あなたはそれを習わなくてはなりません。あなたのお母さんは歩き方をあなたに教えることができ、あなたは歩くのを学ばなければなりません。あなたのお父さんはあなたにどうやってビジネスマンなどになるのかを教えることができ、あなたはそれを学ばなければなりません。あなたの牧師、あなたのリーダーなどは宗教信仰についてあなたに教えることができます。あなたは私たちが教えようとしているメッセージを勉強することができます。しかしやはり、それはあなたに永遠のいのちを与えることはできません。あなたはイエス・キリストという方を受け入れなければなりません。わかりますか。あなたたちみんな永遠のいのちを得るためにはイエス・キリストという方を受け入れなければなりません。

25 さて、永遠のいのちへの導きを拒絶することはなんと致命的なことでしょう、なぜなら、ほら、それは終わりが無い命だからです。教育は良いことです、それは私たちがここにいるのを助けます。ビジネスは良いこと、お金は良いこと、良い男の子と女の子になるのは良いことです。しかし、命がここで終わる時、それはおしまいです。わかりますか。大人たちはわかりますか。ほら、それはおしまいのです。

しかし、私たちは永遠のいのちを得るためにイエス・キリストを受け入れなければなりません。イエス様のみがあなたをそこに導くことができです。そして、この若者は学校でこれらのことを全て成し遂げ、両親や色々なことによって助けられたにもかかわらず、彼は手に入れることができる一番重要なものを失いました。それは聖霊の導きです。なぜならイエスは「わたしに従って来なさい」と言われたからです。

26 学校から卒業しようとする女の子、あなたたちの何人かはおそらくもうすぐ卒業だろう、そして若い男子たち、最も偉大な導きはイエス・キリストです、なぜならそれは永遠のいのちへの導きです。

今、全人類がこの導きに直面しています。彼らは選択する機会を与えられます。そして私たちが人生の中で持つ素晴らしいことの一つに、選択があります。ある日、知っていると思いますが、お父さんとお母さんはあなたたちのような良い小さな男の子と女の子を産むことを選択しました。

そうしたら、しばらくすると、あなたは先生から学ぶかどうかを選択する権利を得ます。先生はあなたに教えることはできます、しかしあなたは悪い男の子になり、学ぼうとしないか、悪い女の子になり、話を聞かないようにすることができます。わかりますか、まだ幼いが、そうする選択肢があります。

そしてお母さんは聞きます、「成績表はAだった？」

「いいえ、成績とても悪かった。」ほらね。

お母さんは言います、「今あなたは勉強すべきです。」

そしてあなたはお母さんが言ったように、お父さんが言ったように勉強を続けなければなりません。あなたは勉強をしなければなりません。しかしあなたはその通りにするのかもしれないのかの選択肢があります。あなたは、「やりたくない。」と言うことができます。ほら。あなたには選択肢があります。

27 もうちょっとすると、あなたはどの女の子と結婚するか、もしくはどの男の子と結婚するかについての選択肢があります。あなたは人生の至るところにおいて選択肢があります。

その後再び選択肢が現れます、すなわちこの世の人生が終わったあと生き続けたいかどうか、もしくは単なる良い人、人気者、俳優もしくはダンサー、あるいはその他の何かになるかどうかです。ここにいるこれらの小さな女の子たちをご覧ください。先程のきれいな歌声、子どもたちは歌声を訓練しなければなりません。そして彼女はオペラ歌手もしくは何かの歌手になることができます。これらの男の子たち、あなたがたはエルヴィス・プレスリーのようにあなたがたの長子の権利を売ることができます。わかりますか。しかしほら、あなたがたはそうたくありません。それは神があなたに与えられた才能です。そしてあなたはその才能を神のために使うか、悪魔のために使うかを選ばなければなりません。わかりますか。

28 ここにいらっしゃるレオ兄弟、あなたがたの兄弟、彼は人々をリードする能力があります。彼はこの能力で何をするつもりでしょうか。ビジネスをして、ミリオネラーになるのでしょうか。それともここに来て、人々が集めたいと思う家を作り、そしてあなたがた小さな子どもたちを集めるべきでしょうか。あなたは自分が何をすべきかを選ばなくてはなりません。私たちみんな選択をしなくてはなりません、それに直面しています。

しかし私たちみんなこのことに直面しています：永遠ないのちをどうするかです。この世の人生の後生き続けるかどうかです。そしてそれを得るためにはイエスの御前に来なければなりません。選ぶ機会、それは神が私たちに与えられたものの一つです。神は私たちに何かを強制することはされず、私たちに自分で選ぶようにさせます。そのためあなたは強制されるのではなく、自分で選ばなければなりません。

29 大人、そして子どもたちを含めたすべての方々、この若者が下した選択、そしてその後伴ってきたものを一緒に見ていきましょう。これらのきれいな歌声を持つ女の子たち、これらの若い男の子たち…これを思いつくかもしれません。あなたがたは歌声があります。そのことを例に取りましょう。あなたはある日それを思いつくかもしれません。

このエルヴィス・プレスリーという男の子を知っていますか。あなたがたは私のテープを聞きました。あなたたちは…私はその男の子を見下していないが、その子はあなたたちみんなが持つ機会を得ました。わかりますか。そして彼が自分は歌えると分かった時、彼が何をしたのかを見てください。ユダ、イスカリオテのユダがしたのと同じことをしました。彼はイエスを裏切りました。イエスはその男の子に良い歌声を与えられたが、彼は何をしたのでしょうか。彼は振り向いてそれを悪魔に売りました。わかりますか。彼は道の終わりにたどり着きました。わかりますか。彼はイエスと共に歩むことを拒みました。

30 この若者、この金持ちの若い役人は同じことをしました。彼が何をしたのかを見てみましょう。疑いなく、彼は偉い人で、おそらくハンサムな若者で、黒髪が片方に梳かされ、良い服を着ています。若い女性は、「おお、なんとハンサムな若者でしょう。」と思うかもしれません。おそらく彼が彼女たちにちょっと手を振ってみると、彼女たちは彼の後ろについて媚びたりするでしょう。

そして彼は自分のことを偉い人だと思っていました、なぜなら彼はハンサムだからです。彼は若いです。彼は道の終わりを見ていませんでした。彼はここしか見ていませんでした。「僕は若く、ハンサムで、金持ちで、欲しいものならなんでも買うことができます。私はこれらの女の子たちを連れていくことができます。そ

して男の子、彼らはみんな僕のことが好きで、僕が偉い人だと知っていて、そして…」ほら、彼はそれらすべて持っています。彼は自分の父親、そしてすべての指導に従ってきました。「そして僕は信仰深く、教会にいけます。」そして彼はそれらをすべて持っています。とても人気で、金持ちで、有名でした。

そして彼は…

31 ちょうど今日のように、あなたがたが映画俳優や何かになる機会があったようにです。今日のほとんどの若い子は、彼らと話すと、イエスよりもこれらの映画スターについて知っていることが多いです。わかりますか。ほら、こちらの子どもたちは今イエスについて学んでいますが、一方で彼らは座って新しい映画や何かを話したりしています。彼らはその俳優たちのことをすべて知っています。それらのことについてよく知っています。彼らと聖書について話すと、彼らは聖書について何も知らないのです。わかりますか、間違った選択をしているのです。今、何人かは名声のために彼らの神から与えられた才能を売り出す歌手が何人かいます。

32 そして私たちは彼が命の終わりにいるのを見ました。彼についてもうちょっと見てみましょう。聖書がこの若者についてなんとされているのかを知っていますか。彼はさらに成功を取めました。そのためしばし、成功はあなたが正しい選択をしたのを意味するわけではありません。彼が何をしたかと思いませんか。彼は出て、そして大きいイベントや大きいパーティーを催し、女の子やあらゆることに金銭やすべてを費やしました。そして彼は結婚し、おそらく家族を持ちました。そして彼があまりにも財産を増やしたので、新しい倉庫などを立てなければなりませんでした。

そして彼は言いました、「見てください、私はイエスに付いていかなかったが、私が出たものを見てください。」ほら。人々がそう言うのを聞くかもしれない、そして私は聞いたことがあります。「ほら、見て、神は私を祝福されました。」それは何の意味もありません。わかりますか。そしてしばらくすると、彼の倉庫たちは満たされたので、彼はこう言いました、「さあ、たましいよ、休め。私はこんなにものお金と成功を取め、こんなに偉い人になりました。私はすべてのクラブに属し、この世の富を手握っています。多くの土地、そして多くのお金を手に入れています。そして、ほら、みんな私のことが好きです。」とても優れている人です。

しかし知っていますか、聖書の中に、その夜神が彼にこう言われたと書かれています、「わたしはあなたのたましいを取り去ります。」

33 その後何が起きたのでしょうか。

さて、ひとりの乞食がいました。貧しくて、年老いたクリスチャンが彼の玄関の外で横になっていました。そして。エルサレムで、彼らは屋根の上で食事をします。そしてパン屑がこのように落ちます。そして肉かすなどが彼らが落とすと地面に落ちます。そして彼らは拾い上げません、なぜならエルサレムの古い町の至る所で。(ここで冗談を言ってもいいですか)FOBがいるのです。

それはなんだと思いませんか。ブレッドの上のハエ、ビーフの上のハエ、バターの上のハエ、FOB、あらゆるところにハエがいました。それらは街の中、溝の中、そしてあらゆるところにいて、飛んでそこに入っては上に止まりました。

だからそれらの人々はその上で、屋根の上で食べました。そして彼らがこれを落とすと、それを払い落とし、そして街にいる犬たちが食べかすを食べます。そして彼が街で横になっていたこの貧しく、年老いたクリスチャンに自分の皿(もしくはベッド)、あるいはテーブルから落ちた食べかすを食べさせました。そして彼が食べると。しばらくすると彼に腫れ物ができ、そして彼は腫れ物に塗る薬を持っていませんでした。彼の名前はラザロでした。そして犬が来て彼の腫れ物を舐め、彼は良くなろうとしました。

34 そして、知っていると思いますが、しばらくするとこの金持ちは。彼は自分が病気になったときにあらゆる種類の薬を買い、あらゆる種類の医者を雇うお金があると思っていました。しかし、知っていると思いますが、医者がなす術がない、助かる薬がない、何もなす術がない時があります。私たちは神の憐みの中にいるのです。そして彼は自分の道の終わりに来ました。医者は彼を助けることができず、看護師は彼を助けることができず、薬も彼を助けることができず、そして彼は亡くなりました。そして、彼の魂は彼の体から離れ、ほら、それは彼のすべての金銭、すべての教育、彼が持つすべて、彼のすべての人望から離れました。彼らは彼に大きい葬式をあげ、おそらく半旗を掲げ、そして市長が来て、そして伝道者が来て、そして、「我々の兄弟は栄光の中に行きました。」などのようなことを言ったかもしれません。

しかし聖書では、彼はよみで目を上げて、苦しみを受け、大きい淵の向こうに自分の玄関で横になっていたラザロが天国にいるのが見えたと言っています。そして彼は叫びました、「ラザロに水を持たせてここに

送ってください。私はこれらの炎で苦しんでいます。」

「いいえ、ダメです」と答えられました。

ほら、彼は人生で間違った選択をしました。

35 ほら、彼が人生を終えるところまで来たときに、彼は宗教、教育、そして自分の成功の影響によって導かれてきました。しかし見てください、彼は自分の手を握ってくれるものがいません。それらのものはそこで終わってしまいます。小さな友達、わかりますか。大人は私が言いたいことがわかると思います。

ほら、彼は自分をつかまってくれるものを持っていません。彼の金銭は彼をつかむことはできませんでした。彼の医者を含む友達も彼をつかむことはできませんでした。薬は彼をつかむことはできませんでした。彼の祭司、宗教は彼をつかむことはできませんでした。そのため彼がすべきことはただ一つでした。彼はイエス、永遠のいのちを受け入れることを拒みました。そのため彼は何をしなければならなかったのでしょうか。死の中に、地獄の中に落ちることでした。イエスとともに歩み、イエスによって導かれることを拒んだとき、あの若者はなんと致命的な間違いを犯したのでしょうか。彼はそれを拒みました。今日あまりにも多くの若者はその過ちを犯しています。主イエスに導かれるのを拒絶しています。

さて、永遠のいのちを拒み、そして主が「わたしに従って来なさい。」と言われたとき、イエスによる導き、道しるべを拒むのはなんと致命的なことかを見ました。

36 今日の午後このハンサムな若者が言ったことがわかりますか。

学校から出たとき、離れたとき、あなたは別のリーダーが必要です。しかしそれがイエスであるようにしてください。そしてイエスは聖書です。それを信じますか。これはイエスのいのち、そして戒めであり、文字の形で私たちに表されています。そのため私たちはこれをよく調べなければなりません。わかりますか、これは青写真、地図であり、主は私たちにこれにしたがってご自分、すなわち永遠のいのちに会うように言われました。

今、この若者は墮落したことがわかりました。

37 さて、もうひとりの。もし時間があれば、もうひとりの正しい選択をした金持ちの若い役人を見てみてもいいですか。聞きたいですか。よろしい、では見てみましょう。

さて、同じことに直面していたもうひとりの金持ちの若い役人を見てみましょう。今、とても良い生活をした少年が、死んだあと、墮落して地獄の中にいたことを見ました。そしてここで、同じことに直面していたもうひとりの若者について話すつもりです。彼は金持ちで、若者であり、役人でした。しかし彼はキリストによる導きを受け入れました、先ほど小さな男の子が導かせるべきであると私たちに言っていたように。彼はそれを受け入れました。

38 このことについての聖句は、もし話終わったときに見たいのであれば、それはヘブライ書11章23-29節にあります。ちょっと読ませてください。大丈夫ですか。もうちょっと辛抱してもらっても大丈夫ですか。もし気にしなければ、じゃあちょっと読みます。そうしたらあなたたちはそう言うでしょう、「ブランナム兄弟は聖書からこれを読みました。」ほら。そうしたらそれはそこにあるとわかります。それは私が言ったことではなく、主が言われたことです。今、ここで聖書がこの良い子についてなんと言っていたかを聞いてください。見てください。

信仰によって、モーセは生まれてから三か月の間、両親によって隠されていました。彼らがその子のかわいいのを見、また、王の命令を恐れなかったからです。

信仰によって、モーセは成人したときに、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒み(聴いてください)、はかない罪の楽しみにふけるよりも、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取りました。

彼は、キリストのゆえ(モーセの時代で既にキリストがおられました、わかりますか。主は唯一永遠ないのちを持たれる方です。わかりますか。)に受ける辱めを(狂信者、聖なるローラー、もしくはあなたたちが知っている何かで呼ばれること。わかりますか。)、エジプトの宝にまさる大きな富と考えました。それは、与えられる報いから目を離さなかったからでした。

39 その聖句はどういう意味なのかわかりますか。その意味はこうです: モーセは貧しい少年として生ま

れ、本当に貧しかったです。彼の父親の名前はアムラムといい、母親はヨケベデといいました。そして彼らは本当に貧しかったのだが、クリスチャンでした。彼らは一生懸命に働きました。彼らは奴隷でした。彼らは年老いた王のために泥のレンガなどを作らなければならなかった。

知っていますか。あの王の娘がある日川のところに行きました。その川にモーセのお母さんのヨケベデがモーセを連れて彼をいかにに入れてあのように川の上に浮かばせました。そして年取ったワニどもはすべての小さな赤ちゃんを食べ尽くしました。そして彼らは赤ちゃんたちを殺して川に投げ入れました。しかし彼女は彼をあそこに出しました。彼女はどうやってワニを彼から遠ざけさせたと思いますか。彼女は小さな、小さな方舟を作って彼を入れました。彼女は規格外のものを作りました。それはなんだと思いますか。それは松脂です。ある年取ったワニがやってきて、「へへ、まんまと太ったヘブライ人の子だ。食べてしまおう。彼があんな泣いているのが聞こえるだろう。」と言うかもしれません。そこに行くと、「ウツ!なんて匂いだ!ウエ!」わかりますか。ほら、そのお母さんは神に導かれ、彼女の赤ちゃんをどうやって守るかを教わりました。だからワニは彼から離れました。もう手を出したくなかったのです。

そして彼は川のもう少し遠いところへ漂っていきました。そして彼の小さな姉はミリアンという名前だが、彼を追って川を下って行き、様子を見ていました。

40 そしてその後、知っているように、ファラオの娘がやってきて彼に遭遇しました。そして彼女は彼を抱き上げました。すべての。知っていると思いますが、あなたの母親はあなたが世界で最もかわいい子どもだと考えています。彼女はそうすべきです。しかし聖書によると、この小さな男の子はほんとにかわいくて、きれいな男の子でした。そしておお、彼はただ泣き叫んで、小さな足をバタバタさせていました。彼は自分のお母さんに会いたかったのです、ほら。

そして何が起ったと思いますか。そうしたら神はファラオの娘、王の娘の中に、母親が赤ちゃんに持つべき愛を全て入れられました。彼女の心はすぐにこの子を愛しました。彼女は言いました、「それは私の赤ちゃんです。」しかし知っていると思いますが、彼女は若い女性です。ほら、あの時代ではあなたたちが使っているような赤ちゃんを育てる哺乳瓶がありません。そのため、この子を育てるために、彼らは赤ちゃんを持っていた母親を探さなければなりません。そのためミリアンはまさにそこにいました。彼女は言いました、「私はあなたのために適切な母親を呼んでできます。」「いいよ、呼んでください。」

ミリアンは誰を呼んできたと思いますか。モーセ自身の母親です。そうです、ええ、彼女は呼んできました。それは知恵でした、そうではありませんか。そしてそれから、彼女はモーセ自身の母親を呼んできました。そして彼女は言いました、「私はあなたのためにその小さい男の子を育てます。」

41 王女はこう言いました、「そうしましょう。私はその赤ちゃんを育てるためにあなたに毎週300ドル支払います、そしてあなたは王宮に住むことができます。」

あなたが確かな信仰を持ち、神を信じるとき、神がなさることを見てください、ほら。あの赤ちゃんは預言者でした、そして彼女は知っていました。そのため彼らは王宮に入り、そして彼女はモーセを育てました。そしてその母親、その母親は自分の子を育てるのに毎週300ドルずつもらえました。考えてみてください!

そしてご存知の通り、しばらくすると。。。しばらくすると、モーセは成長して読み書きができるようになりました。彼女は彼に読み書きを教えました。そして、彼女は彼に教えました、「モーセ、あなたは生まれながら良い子どもでした。あなたのお父さんと私は祈りました。神様は私たちにあなたは預言者であり、いつか人々の解放者になることを示してくださいました。」

42 そして、彼が大きくなった時、どうなったと思いますか。彼は王の家族の養子となったのです。おお、なんと!彼は必要がないのです...

そして彼が自分の人々を見た時、彼らは服を持っていませんでした。彼らはクリスチャンで、泣いていました。そして彼らの監督は鞭で彼らを鞭打ち、そして彼らは背中から血を流していました。彼のいとこたち、おじたち、彼のお父さんとお母さん、彼らたちみんなそうです。鞭で打たれ、外で泥だらけになっています。そしてそのように...しかしモーセは...心の奥底で、彼は彼らが神の約束を持つ民であることを知っていました。彼はそれを知っていました。

さて、彼が次にする予定であることは、王になることでした。彼は全ての者の王になるのです、金持ちです。なんと!エジプトの全てのお金、そしてその当時エジプトは世界を支配していました。しかし見てください、聖書は彼は泥を塗る者になることの辱めをより尊重したと言っていました。外にいるクリスチャンのよう

に、あの人たちは彼らをからかい、嘲笑い、蹴ったりします。もし彼らが何か言い返したら、あの人たちは彼らを殺しました、ほら。しかしモーセは王の息子と呼ばれる代わりに、あの群衆の中に入ることを選びました。それを見てください、なぜなら彼は終わりの時を見たからです。あの金持ちの若い人を見ましたか。私たちが幻の中で主を見たように、彼はイエスを見ました、終わりの時に代償が支払われることを見ました。さて、彼はキリストの導きを受け入れました。そしてモーセは辱めをさらに大いなる富として見ました。

43 まあ、あなたたち男の子が学校にいる時に時々...男の子は悪い言葉を使う時があるが、彼らはあなたたちにもそう言って欲しい時があります。あなたたち女の子もそうで、女の子も悪い言葉を使う時があるが、彼らはあなたたちにもそう言って欲しい時があります。あなたは、「いいえ。私はクリスチャンです。」と言います。

彼らは、「ああ、めめしいやつ。」と言います。ほら、そのように扱われます。

立ち上がってそう言ってください、「そうであるのをうれしく思います。」ほら、なぜなら、ほら、モーセがそうしたからです。彼は、キリストのゆえに受ける辱めを、エジプトの宝にまさるものだと考えました。

さて、彼を見ていきましょう、キリストに導かれ、彼が何をしたのかを見ましょう。

44 さて、この若者(ひとり目の若者)は金持ちだったが、彼はキリストを望みませんでした、彼はイエスに従う者になりたくありませんでした。そして、彼はとても人気者で、まるで映画スターになったみたいで、なすこと、望むことが全て素晴らしかったのを見ました。しかし、彼が死んだ時、彼には導いてくれる方がいませんでした。そのため彼の教育(それは良い事だった)、金銭(それは良い事だった)、しかし死がやって来たとき、そこで終わってしまいました。彼はそれ以上使うことができませんでした。彼は天国への道を買うことができませんでした、そして彼はできませんでした...彼は教育によって天国に行くことはできませんでした、ほらね。

45 しかしこの若者は、彼はこれら全て持っていました。彼も教育を持っていました。彼は賢かったです。彼は学校に行き、そして彼のお母さんは彼を教え、そして彼は良い教育を持ちました。そして彼はあまりにも賢かったので、エジプト人にさえ教えることができました。彼は自分の先生たちに教えました、彼はとても賢かったです。彼がどんなに賢かったかを見てください。しかし知っていますか。その賢さ以上に、彼が持っていること以上に、彼が持っている可能性以上に、彼はまだこう言っていました、「私はすべてを捨てて、イエスに従います。」

彼らは彼に対して何をしたと思いますか。彼らは彼を追い出しました。彼は他の人のような泥だらけな奴隷になりました。

しかしある日、彼が大人になった時、彼は砂漠の中で羊を放牧していました。そして何が起きましたか。何が起きたのかを教えてください。何が起きたのでしょうか。[ある子が、「柴の茂みに炎がありました。」と言いました。]そうです。柴の茂みに炎があり、そしてそれは彼の注意力を引きました。彼は近寄りました。

そしてなんと。私は子どもたちに教えている代わりに、今子どもたちが立ち上がって私を教えようとしているのです。だから、そしてこの小さな男の子、彼は実に、実に的を得ていました。あなたのお父さんは誰ですか。[「シャンツさん」とその子は答えました。] シャンツさんがあなたのお父さん。あの男の子は教えられました、そうではありませんか。彼らの小さなキラキラとした目がみんな私を見ています、みんな先に答えようとしています、見てください。

46 そのため、見てください。彼はそこで...あの...あの燃える柴の茂みが彼を惹きつけました、そして彼はこう言いました、「近寄ってなんなのかを見てみよう。」

そして神はモーセに言われました、「あなたの履物をぬげ。あなたの立っている場所は聖なる地である。わたしはわたしの民を解放する者としてあなたを選んだ。わたしはあなたに力を与える。あなたは災害で地を打つことができる。水を血に変えることができる。ノミとブヨをおびきよせることができる。あなたに危害を加えられるものはない。わたしはあなたを選ぶ。」なぜでしょう。モーセはキリストを選んだからです、ほらね。あなたがキリストを選ぶと、主はあなたを選ばれます、わかりますか。

さて神は言われました、「あなたがわたしを選んだ、そしてわたしはエジプトに行く者としてあなたを選んだ。」そして彼がしたことを見てください!彼は二百万人を率いて、二百万もの人々、彼の人々、そして彼らを約束の地に連れて行きました。

そして、彼はついて行きました...私たちは彼について荒野を通りました。そして子どもたち、あなたたちはみんなレオ兄弟、そしてジーン兄弟、そしてあなたたちのお父さんとお母さんが荒野で起きた出来事について話すのを聞いたことがあります:彼がどのように天から食料を降らせ、そして飢えた人々に食べさせ、そしてそれらの全てのことです。

47 そして、彼が年寄りになった、本当に年をとりました。彼は120歳で、荒野にいます。しかし、見ての通り、それにもかかわらず人々は彼に対して親切ではありませんでした。自分のことをクリスチャンだと呼ぶ人々はあなたに対して親切ではないときがあります。でもイエスはいつもあなたに対して親切です。わかりますか。人々は彼に対して反逆したことを見ました。しかし彼は何があろうと彼らとともにいました。彼はリーダーであり、彼らとともにいなければなりません。主の天使は彼に話しました。それを自分の身でも起きるのを望みますか。そしたら正しい選択をして、イエスのことを選んでください、そうすれば主はしてくださいます。

そして、私たちは道の終わりを見ました。彼は本当に年をとりました。もはや伝導することができなくなり、声が低くなりました。そのため彼はジョシュアを祝福して、山の頂上に登り亡くなりました。彼が亡くなったときに何が起きましたか。それは...何が起きたのでしょうか。[ある男の子は言いました、「彼は亡くなって、そして主は彼を死からよみがえらせました。】まさしくそうです。まさしくそうです。

「聖書のどこにそんなことが書いてあるの?」と言うかもしれません。今、ちょっとまってください、その男の子は正しいです、ほら。彼は死からよみがえりました。今多くの方はそれを知らないかもしれません。見てください。主は彼を死からよみがえらせました。なぜでしょう。800年後彼はパレスチナで、彼のリーダーであるイエスとともに立っていたからです。彼は、キリストの御名ゆえに受ける辱めを、エジプトの宝にまさるものだと考えました。彼は...彼のリーダーはそこに立っていました。知っていると思いますが、彼は呼ばれました。

48 聖書において...知っていると思いますが、ある岩がイスラエルとともに行きました。そしてモーセが死のうとしていたとき、彼はこの岩の上に立ちました。そしてその岩はイエスでした。

イエスがヨハネの福音書の6章で言われたことを覚えていますか。「ええ」、彼らは言いました、「私たちの祖先は荒野でマナを食べました。」

イエスは言われました、「わたしの父があなたがたにそのマナを与えられました。」主は言われました、「そうです、彼らはマナを食べました。その通りです。そして彼らは皆死にました。なぜなら彼らはさらに先に行こうとしなかったからです。」ほら。主は言われました、「彼らは皆死にました。」しかし主は、「わたしは天におられる父のところから来たいのちのパンです。」と言われました。

彼らは「私たちの祖先はある岩から水を飲みました。モーセがその岩を打ちました。」と言い、そしてこう続けた、「水はそこから出ました。」

主は言われました、「わたしは彼とともにいた岩です。」

そして見よう、モーセが死ぬとき、彼はその岩の上に立ちました。何が起きたのでしょうか。聖書は天使が来て彼を引き取ったと言いました。もう一人の若者と比べたら何という違いでしょうか。その若者は、見よう、彼が死ぬとき、彼を支える者はいませんでした。そのため彼はただ闇の中に沈み地獄に入った、そして彼は今そこにいます。そこに。

49 そしてモーセの人生が終わろうとしたとき、彼が行ったとき、彼は前もってリーダーを選びました。彼の母親は彼を正しく教え、彼の父親も彼を正しく教えました。そして彼が一定の年齢になったとき、若者になったとき、彼は言いました、「私は永遠のいのちを見えています。もしこれらの貧しく、虐げられた人々とともに行き、彼らとともに歩めば、なぜなら彼らは神の人々だからです...私はそうする必要はない...私は王になることができたが、王になりたくありません。私はエジプトにあるすべての財産を手に入れることができる、なぜなら私はその所有者になるからです。私はそれをほしくありません。私はむしろイエスとともに歩みたいです。」

そして、彼が人生を歩み、そして人生を終えようとした時、彼のリーダーはそこにおられ、彼の手を握りました。そのリーダーを望みませんか。私たちはみなモーセの手を握った方に自分たちのリーダーになって欲しいと思いませんか。何百年も後、彼は自分の偉大なリーダーと一緒にいるのを見られました。彼は...彼は若いときに選択したため、神は彼を支えられました。

50 知っていますか。その裕福な人は地獄にいます。あの拒否した裕福な若者です。見て、覚えてください、彼は教育を受けました。彼は信仰する宗教を持ち、教会に行きました。彼は良い人でした。しかし彼はイエスを拒絶しました、ほらね。

しかしこの若者は、彼は教育を受け、信仰する宗教を持ちました。しかし彼はイエスを望みました、ほらね。モーセはその若者よりもさらに裕福な人になることができたのです。その若者はただお金を持っていただけでした(おそらく農場のようなもの、そしておそらく政治的なものなど)。しかしモーセは世界を治める王になろうとしていました。そして彼はそのすべてを捨てました。

そして子どもたちよ、知っていますか。エジプトがなくなり、宝物がなくなる時、モーセはまだいます、なぜから彼は正しいことを選んだからです、ほらね。彼は正しいことを選び、自分を導びかせました。大きいピラミッドがもはや存在しない時。エジプトにあるピラミッドについてのことを読んだことはありますか。いつかそれらは原子爆弾の下で灰となります。世界のあらゆる富、人々はそれを空に投げて悲鳴を上げます。自分たちは体中がぼろぼろになったと悲鳴を上げ、吠えます、ほら。それは過ぎ去ります。しかしイエスに自分たちを導かせた人々は決して死ぬことはありません。彼らは永遠のいのちを持っています。彼らはここで自然では死ぬが、イエスは彼らを再び蘇らせます。

51 あなたは選ばなければなりません。あなたの選択はあなたの永遠の目的地を決めます。覚えてください、イエスは私たちそれぞれに、「わたしに従ってきなさい、そうすれば永遠のいのちを得られる」と言われます。

そしてわれわれおとなたちにとっても、ここから学ぶことがあると確信しています。もしあなたがいのちを欲しいなら、それを受け入れなければなりません。もしあなたは宗教信仰がほしいなら、それを受け入れます。もしあなたは何かほしいものがあるなら、あなたが受け入れたことはあなたがほしいものです。しかし覚えてください、私、あなたがた、そしてこれらの小さな子どもたちには招待があります。イエスは言われました、「わたしに従い、永遠のいのちを得なさい。」それがわれわれがしたいことです、そうではありませんか。

今、あなたがたの中で本当にイエスに従いたいと思う方は何人いますか。そしてあなたはこう言います、「ええ、自分で選択をするような大人になり、年をとり、やりたいことを。私はどのくらいお金を稼ごうと、どのくらい貧しいであろうと、どのくらいの人々に笑われようと、イエスに従いたいです。私はモーセがした選択をしたいです。あの裕福な若者がした選択ではなく。」ここでそうしたい人は何人いますか。今本当にそうしたいと思いますか。

52 私と一緒に立ってください。左手を心の上に置き、右手を挙げてください。今、目を閉じて、頭を下げ、私の後にこれらの言葉を言ってください。(聴衆はこの後ブランナム兄弟の後ろについて同じ言葉を唱えます。) 親愛なるイエス様、私はあなたに一生忠実であることをここで宣言します。この伝道を聴き、二人の若者はそれぞれ自分の選択をしました。私は金持ちの若い役人と同じ道を歩みたくないです。私はモーセと同じ道を歩みたいです。私はまだ子どもです。親愛なるイエス様、永遠のいのちへ私を導いてください。アーメン。頭を下げてください。

53 親愛なるイエス様、あなたが地上においての長旅の中でのある日、彼らは私がこの午後伝導したような小さな子どもをあなたの御前に連れていきました。そして弟子たちは言いました、「主はひどく疲れています。主は今朝伝導されました。主はこのこととあのことを教えられたので、ひどく疲れています。主に面倒をかけないでください。」

しかしイエス様よ、あなたはこう言われました、「子どもたちを来させなさい。天の御国はこのような者たちのものです。」

主神よ、今日この正義な学校の中のこれらの小さな男の子と女の子をどうか受け入れてください。われわれの兄弟は荒野の一角のここまでやってきて、世のことから離れようとする家族を連れてきました。ただ主とともに歩むためです。そして今彼らの子どもたちがここにいる、自分たちのお父さんとお母さんのいのちを見えています。なぜならわれわれのいのちはわれわれの周りの人の実例となるのです。

おお、親愛なる神、天と地の創造者よ、彼らの歩みの中でつまずきとなることを私たちがしないように、私たちの歩みを導いてください、主よ。なぜならこの小さい者たちの一人をつまずかせる者は、むしろ、大きな石臼を首に結び付けられて、海に投げ込まれてしまうほうがよいと言われているからです。主は言われました、「彼らの御使いたちは、天におられるわたしの父の御顔をいつも見ているからです。」大天使と守護天使はこれらの小さな魂を見守っています。子どもたちが今日午後ここに座って目を見開き、質問に答え、そして

聖書の子どもの話を聞き、これらの二人の若者が下した選択を聞き、彼らはひとりひとり自分たちのいのちを主に捧げました。おお、エホバ神よ、彼らを導き、守ってください。そして彼らのお父さんお母さん、そして先生による導きが終わったとき、彼らがこの偉大なるリーダーであるイエス・キリストを見つけられますように。彼らの謙遜な子どもの祈りが主に届いたとき、モーセにしたように、彼らを永遠のいのちに導いてください。私は主のしもべとして、彼らを主の王冠のトロフィーそして宝石として、主あなたに捧げます。

54 子どもたち、今気分がよりよくなりましたか。イエスがあなたたちを導き、案内することを知りました。それを信じますか。そしてイエスはあなたたち小さな子をモーセのように、そしてミリアンのような預言者と女預言者にして下さいます。あなたたちを偉大な人たちにして下さい。

今、主を受け入れた私たち大人の人々、主に私たちをも導いてほしいと思いませんか。私は主が私を導かれ、私の歩みを案内され、私の手を握ぎられることを望みます。そして私が川にたどり着いたとき、私は主の手を握りたいです。私たち皆それを望みます、そうではありませんか。

55 親愛なるイエス様、私たちをも導いてください、父よ。今互いに別れを告げようとしています。私はツォンに戻らなければなりません。これから来る集会に向けて準備しなければなりません。神よ、この集いの人々を委ねます。レオ兄弟とジーン兄弟、そしてここにいるすべての会衆を主の手に委ねます。彼らを祝福し、愛し、悪いことを許し、病気を癒やし、彼らをいつまでも愛と交わりの中に保てて下さいますように。そして疲れた人々を励まして下さいますように。ときどき、サタンはやってきて彼らを落胆させます。

しかし私たちは覚えています、主よあなたも同じことを経験されました、落胆され、この世の人々に見捨てられました。ときにはとても親しい友人にも、家族にも私たちは見捨てられました。しかし私たちはある方を選びました。その方は決して私たちを離れず、見捨てられません。私たちを導いてください、主よ、永遠のいのちに導いてください。

私たちが地上でより多く集うことができますように、そして主のことを伝え、主のことについて話し合うことができますように主に祈りいたします。そしてあの偉大なる日に、世が終わり、すべての時間が永遠に移っていったとき、私たちがあの偉大な王国で壊れない家族のように会うことができ、そこから永遠に生きることができますように。叶えて下さいませ、主よ。それまで、私たちは太陽が輝くときに力の限り働き、努力することができますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

56 神があなたがひとりひとりを祝福されますように。[ある人が聖歌を知らせました。会衆は歌い始め、ブランナム兄弟も一緒に歌い始めました。]

神ともにいまして 行く道を守り

天の御糧もて 力を与えませ

また会う日まで また会う日まで

イエスの御前で会うまで

また会う日まで また会う日まで

神の守り 汝が身を離れざれ

神が皆様のことを祝福して下さいますように。



伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラツパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7